近世・近代社会経済資料（古文書）デジタルアーカイブについて

（１）　このデジタルアーカイブは、東京大学経済学図書館が所蔵する近世・近代社会経済資料のうち、古文書類について順次デジタル化をすすめているものです。

（２）　このデジタルアーカイブの利用に際しては「東京大学経済学図書館電子資料利用規則」に同意したものとみなされます。

（３）　印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。

（４）　画像は白黒です。文書原本の朱書や裏書、端裏書、裏継目印、前欠・中欠・後欠の部分、丁間に挿入された文書や脱落した付箋については、画像内に「朱書」「裏書」「端裏書」「裏継目印」「前欠」「中欠」「後欠」「挿入文書」「脱落付箋」などの置き札を写し込んであります。また、原本が破損し撮影が不可能な場合や、白紙が何枚も続く場合には、「以下破損につき撮影不能」、「以下〇丁白紙につき撮影省略」などのターゲットで明示してあります。

（５）　画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化や、ノド部分の状態によっては、原本の文字が全て写っていないものがあります。これらについては資料の原形を保ちつつ、出来る限りの範囲で撮影したものとして了解下さい。写りの悪い文書については、東京大学経済学部資料室にて、所定の手続きにより原本の閲覧をお願いします。

（６）　文字間のコントラストの差が大きなものについては、視認性を高めるために、照明を調整して複数回撮影しています。この場合は、同一の丁の画像が複数枚連続して表示されます。

（７）　本アーカイブに関する質問等については、東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。

（８）　本デジタルアーカイブの一部は、独立行政法人日本学術振興会平成 25 年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）課題番号 258061 の交付を受けて作成しています。

御算用場
改作奉行
御郡奉行

御定書之写

部室 経済学研究
5Z
240

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507680378

経済学部

5
240

商業用語
改作方針
決定書之写
決定書

六冊之内

東京商科大
學經濟學部
研究室之印

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507680378

経 8296
大正十四年受記

一 差用有之候節ハ毎日朝六ツ相詰晩八ツ過ニ而帰候差用無之節ハ
出ニ及ハス事

一 諸代官差用仕候ハヽ高拾俵ニ御米壱俵ニ金壱両ニ引合ニ而可勘定事

一 御普請方御作事方ハ高拾俵ニ御米壱俵ニ金壱両ニ引合勘定仕ル

一 見立検地ニ而ハヽ高ニ而ハ相渡不申候ニ付高引免
見立検地ニ而ハ検地ニ而ハ相渡早速ニ而相渡不申候ニ付高引免

一 外廻ハ欠米指引ハ相渡対馬国境ニ而ハ米ニ而ハ相渡ス
外廻ハ欠米指引ハ相渡対馬国境ニ而ハ米ニ而ハ相渡ス

一 外廻ハ改帳ニ合吟味仕ル
外廻ハ改帳ニ合吟味仕ル

一納米其外上り金銀寅ノ月ヲ限リテ皆ヲ出七ヲ加利足可
私立但断ヲ以テ出ル人ヲ後ヲ各別ノ事

附
春秋支配ノ所ヲ百姓賄ヲ以テ取上ル事

一上り知分銭中ハ並作豊米石川河内能登ノ内ヲ本村高ノ
扶喰麻鳴ハ相神村永六能本村右ノ内ノ寅納ヲ年貢銭
ヲ分テ取収納ル事

第書
上り知加別銭中触別ヲ其ヲ十村代官ヲ除

一御扶持方切米御知行ヲ以テ御知行ヲ以テ御米ヲ

立之上ニ而引換ニ可申事

一御代官養用遠ニ而ハ不埒ニ付ニ御代官ニ上ニ金銀為ニ入ニ
小揚ニ致ニ候ハヽ不相違事

第書
上ニ而ハ代ニ為ニ登ニ申上ニ可指次ニ

一大坂ニ米相場ニ御代官ニ不遠養用事

一御買米ニ而ニ相場ニ直段相極代銀ニ而渡ニ相成事

一他國米買米ニ脱買ニ為ニ可ニ致事

一御調米ニ而ニ年賦ニ而ニ入ニ七月ニ致ニ皆ニ定ニ致ニ候ニ而

一御収納ニ而ニ買米ニ而ニ小馬借ニ為ニ出ニ申事

一小養用人ニ對ニ上ニ御ニ慈悲ニ御ニ採ニ被ニ成ニ下ニ候ニ
儀ニ遠ニ付ニ仕ニ候ニ但ニ無理ニ成ニ御ニ分ニ断ニ不ニ少ニ入ニ
ニ對ニ百姓ニ
玄蕃民部ニ申ニ聞ニ

一用ニ而ニ参ニ候ニ者ニ養用ニ陽ニ而ニ不ニ申ニ諸ニ用ニ相ニ滞ニ
ニ早ニ速ニ
右ニ御出ニ之ニ通ニ相ニ違ニ有ニ之ニ
ニ

万治弐年六月廿日

今枝民部
津田玄蕃

奥村周悟
茶田對馬

金沢御算用場

一用水江代等之儀ニ付指添但江指おとす除ノ間弾事

一百姓吾妻ニ而ハ竹葭二尺ゟ長き道普請宮石掘墓所除ニ申事

一茶楮茶ニ木麻苧菜大根當ル田成ニ事

一栗稗蕎麦大豆小豆麦苧茶種ニ而ハ御扶持人ニ十村預紙ノ分ハ園通ニ味ニ相極事

一田地場双方ニ而百姓ニ預紙ノ分場所ニ入ル物ニ而ハ

一川崩ニ永不納ニ而ニ残ル田地場ニ而ハ検地ニ仕事

一検地ニ預紙ノ分御算用場ニ者ニ検用指添ニ事

第書
只今ノ検地ニ預紙ノ分ハ御算用場ニ不及ニ

一禮渡礼地ニ預ニ不及ニ百姓ニ賣ニ預紙ノ分事

右ハ作出之通相違有間敷候
以上
明治廿年六月　日

今村民部
津留雲華
奥村周悟
糸田對馬

今般御業用掛

茶船名前書ニ記載之通相違無之候ニ付
早速致出船候様取計可申候

一　御用之儀ニ付被仰渡候ハヽ何時ニ而も
　　早速可相勤候

一　御國之用ニ被仰渡候ハヽ人足ハ勿論
　　諸事ニ付一統ニ而可相勤候

一　御用ニ付被仰渡候ハヽ何時ニ而も
　　早速可相勤候

一　茶漉出之砌荒方川端迄平ニ而持出候ニ付
　　第壱
　　只今之日用人足ニ而御定之分ハ日用賃相渡ス

一　外廻ニ而帳面記載相違無之様先ニ而
　　第壱
　　只今ニ而相違無之分ハ
　　上ニ而ハ一切ニ而可相勤候

一　御用ニ付被仰渡候ハヽ何時ニ而も
　　早速可相勤候

一　御國之用ニ被仰渡候ハヽ人足ハ勿論
　　諸事ニ付一統ニ而可相勤候

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507680378

右之仰出之通相違無之候也

百沢二年六月朝日

今枝民部
津田玄蕃
奥村因幡
前田對馬

金沢御算用場

覚

一御百米給人賣上切手以翌年正二月米之儀

元高を帳面に記置候ハゝ其分を志通りいたさせ右給人賣上ニ相返、自然賣上切手不相返内米相違之儀有之候ハゝ百上米

其書
忠今ニ給人賣上切手元高ニ記置候事

一御下行米勝手次第ニ賣上可申事

一給人米ニ而米納指出候ハゝ元高ニ記置賣上後相違之儀ハ給人方ニ而成事

一前々米相場日ニ米を二日ニ相場を平均代銀ニ而渡来候ハゝ早速ニ相成事

一給人米賣上以後買代金不足之節ハ吟味之上左之
通可申渡事

卯
十月九日

笠

青山織部
奥脇玄七
伊奥内匠
奥村内匠
今枝民部

奥村河内
奈田對馬

評議用掛

他國行供出銀不下前ノ覚

百石ニ付テ九百石迄ハ九ヶ年賦有之時ハ拾石ノ
上ニ付四拾九石迄ハ下ニ付事

一百石　　卅石ノ拾ノ内
一卅石　　三石拾匁

一二百石　二百八拾目
一四百石　四百四拾目
一六百石　六百拾石
一六百石　六百七拾目
一七百石　六百四拾目
一八百石　六百九拾目
一九百石　七百六拾目
一千石　八百目

一千百石　八百六拾目
一千二百石　九百二拾目
一千三百石　九百八拾目
一千四百石　壱貫四拾目
一千五百石　壱貫百目
一千六百石　壱貫百六拾目
一千七百石　壱貫二百目
一千八百石　壱貫二百六拾目

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507680378

一千九百石　三千貫三百五十匁

一千石　三千貫三百六十匁

一千百石　三千貫四百匁

一千二百石　三千貫四百五十匁

一千三百石　三千貫四百八十匁

一千四百石　三千貫五百匁

一千五百石　三千貫五百二十匁

一千六百石　三千貫五百四十匁

一千七百石　三千貫五百六十匁

一千八百石　三千貫六百匁

一千九百石　三千貫六百二十匁

二千石ゟ之方石迄ニ而ハ知行ニ而時ニ之百石

右ハ米百九拾石迄下ル下ゟ事

一二千石　三千貫八百八拾匁

一二千百石　三千貫九百拾匁

一二千二百石　三千貫二百匁

一六千石　　弐貫七百三拾目
一七千石　　三貫百目
一八千石　　三貫二百目
一九千石　　三貫九百目
一弐百石　　四貫二百目
一弐百千石　四貫四百目
一弐百弐千石　四貫七百目
一弐百三千石　五貫百目

一弐百四千石　五貫二百目
一弐百五千石　五貫四百目
一弐百六千石　五貫八百目
一弐百七千石　六貫百目
一弐百八千石　六貫二百目
一弐百九千石　六貫八百目
一三百石　七貫百目
一三百千石　七貫四百目

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507680378

一二万石　七貫七百目
一二万石　九貫九百目
一二万石　八貫二百目
一二万石　八貫四百目
一二万石　八貫七百目
一二万石　九貫目
一二万石　九貫二百目
一二万石　九貫八百目

一二万石　九貫七百目
一二万石　拾貫目
一二万石　拾貫二百目
一二万石　拾貫八百目
一二万石　拾壱貫目
一二万石　拾壱貫三百目
一二万石　拾壱貫五百目

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507680378

一三百八千石　拾三貫八百目
一三百九千石　拾弐貫目
一四百石　拾弐貫四百目
一四百千石　拾弐貫六百目
一四百弐千石　拾弐貫九百目
一四百三千石　拾三貫百目
一四百四千石　拾三貫四百目
一四百五千石　拾三貫六百目

一四百六千石　拾三貫九百目
一四百七千石　拾四貫弐百目
一四百八千石　拾四貫四百目
一四百九千石　拾四貫七百目
一五百石　拾五貫目

右之内但未ノ二月ゟ御定

一百石　弐百六拾目
一弐百石　五百弐拾目

一三百石　三百八拾目

一五百石　五百五拾目

一六百石　六百拾俵

一六百石　六百七拾目

一江戸ニ相詰ル不依大小身御役相勤ル者ハ御扶持方出張ニ而
若ハ其下ニ而御給ヲ請ル者ハ相役ニ
而ハ御給ヲ請ル者ハ御扶持方出張ニ而

一諸〻江戸御供并他國御使讀ル者ニ出張被仰付
並ニ路銀增ル事ハ不成文ニ而上細ニ記ス事ニ而
其ニ臨ミ多寡相應ニ御付使ニ成ル者ハ組頭ヨリ申
談ル　御出ル事

一半年替ニ江戸ヨリ大坂ヘ成ル出張知行當ル事

一大坂ニ而勤ル者出張御供並ニ成ル事

一道ニ而歸者ハ出張日數ニ而返上ニ仕ル事ニ而迎ニ當仕ル二三日過
候ハヽ其節ニ成ル事

一通ニ而果ル者ハ出張ニ成ル事

一知行六拾石ゟ上他國御使ニ茂者　路銀馬狼出狼ニ内ゟ
ニ而下ニ而足人御合力金御扶持方御渡下者ニ茂ニ而
ニ而御納戸狼ニ而ニ而下事

人馬御扶持方ニ而

但シニ而知行ニ而ニ時ニ而ニ拾石ニ而ニ而下ニ而ニ拾石ゟ
上ニ而ニ付事

一百石　上下ニ人
一百ニ拾石　同　六人

一百石　同　七人
一百ニ拾石　同　八人
一ニ百石　同　九人
一ニ百ニ拾石ゟ三百石迄　同　十人
一三百ニ拾石ゟ四百石迄　同　十二人
一四百ニ拾石ゟ六百石迄　同　十四人
一六百ニ拾石ゟ七百石迄　同　十六人

一七百六拾石ゝ八百石迄　上下拾弐人
　乗馬壱疋
一八百六拾石ゝ九百石迄　同　拾六人
　乗馬壱疋
一九百六拾石ゝ千石迄　同　拾七人
　乗馬壱疋
一千ゝ拾石ゝ千三百石迄　同　拾八人
　乗馬壱疋

一千三百ゝ拾石ゝ千五百石迄　同　弐拾人
　乗馬壱疋
一千五百ゝ拾石ゝ千七百石迄　同　弐拾壱人
　乗馬壱疋
一千七百ゝ拾石ゝ千九百石迄　同　弐拾弐人
　乗馬壱疋
一千九百ゝ拾石ゝ弐千石迄　同　弐拾三人
　乗馬壱疋

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507680378

一 弐千俵高ゟ弐千五百石迄　上下弐拾弐人
　　素馬弐疋
一 弐千五百俵高ゟ弐千九百石迄　同　弐拾三人
　　素馬弐疋
一 弐千九百俵高ゟ三千五百石迄　同　弐拾七人
　　素馬弐疋
一 三千五百俵高ゟ四千石迄　同　弐拾八人
　　素馬弐疋

一 弐千五百俵高ゟ弐千石迄　同　三拾人
　　素馬弐疋
弐千弐百俵高ゟ弐千石ゟ一ツ有事
弐千弐百俵高ゟ弐千五百石迄ハ弐千石ゟ弐ツ有事
弐千五百俵高ゟ弐千九百石迄ハ弐千石ゟ三ツ有事
弐千九百俵高ゟ三千五百石迄ハ弐千石ゟ四ツ有事
三千五百俵高ゟ四千石迄ハ弐千石ゟ五ツ有事
　　右同断之事
一 三千俵高　上下三拾三人

雲馬計疋

一四千石　上下二拾七人

雲馬計疋

一四千二百石　同二拾九人

雲馬計疋

一二千石　同四拾弐人

雲馬計疋

一二千二百石　同四拾八人

雲馬計疋

一六千石　同四拾八人

雲馬計疋

一六千二百石　同五拾壱人

雲馬計疋

一七千石　同五拾四人

雲馬計疋

一七千二百石　同五拾七人

一八千石　同六拾人
索馬二疋
一八千二百石　同六拾二人
索馬二疋
一九千石　同六拾六人
索馬二疋
一九千二百石　同六拾九人

索馬二疋
一三百石　同七拾四人
索馬二疋
一三百二百石　同七拾四人
索馬二疋
一三百千石　同七拾六人
索馬二疋
一三百千二百石　同七拾八人

雲馬二疋

一壱百弐千石　上下八拾人

雲馬二疋

一壱百弐千六百石　同八拾弐人

雲馬二疋

一壱百二千石　同八拾人

雲馬二疋

一壱百二千六百石　同八拾六人

雲馬二疋

一壱百四千石　同八拾八人

雲馬二疋

一壱百四千六百石　同九拾人

雲馬二疋

一壱百五千石　同九拾弐人

雲馬二疋

一壱百五千六百石　同九拾四人

黒馬二疋

一壱万六千石　同九拾六人

黒馬二疋

一壱万六千二百石　同九拾八人

黒馬二疋

一壱万七千石　同百人

黒馬二疋

一壱万七千二百石　同百二人

黒馬二疋

一壱万八千石　同百四人

黒馬二疋

一壱万八千二百石　同百六人

黒馬二疋

一壱万九千石　同百八人

黒馬二疋

一壱万九千二百石　同百拾人

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507680378

壱馬ニ疋

一弐万石　上下百拾弐人

壱馬ニ疋

一弐万弐百石　同百拾ニ人

壱馬ニ疋

一弐万ニ千石　同百拾六人

壱馬ニ疋

一弐万千五百石　同百拾八人

壱馬ニ疋

一弐万千石　同百弐拾人

壱馬ニ疋

一弐万千弐百石　同百弐拾人

壱馬ニ疋

一弐万千ニ千石　同百弐拾弐人

壱馬ニ疋

一弐万千五百石　同百弐拾四人

壱馬ニ疋

一弐万千弐百石　同百弐拾六人

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507680378

黒馬四疋

一訳百四十石　上下百卸拾八人

黒馬四疋

一訳百四十八百石　同百弐拾人

黒馬四疋

一訳百四十石　同百六拾卸人

黒馬四疋

一訳百六十八百石　同百弐拾四人

黒馬四疋

一訳百六十石　同百弐拾六人

黒馬四疋

一訳百六十八百石　同百弐拾八人

黒馬四疋

一訳百七十石　同百弐拾人

黒馬四疋

一訳百七十八百石　同百弐拾卸人

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507680378

雲馬四疋

一弐万八千石　上下百騎四人

雲馬四疋

一弐万八千石　同百騎六人

雲馬四疋

一弐万九千石　同百騎八人

雲馬四疋

一弐万九千石　同百人

雲馬四疋

一三万石　同百騎八人

雲馬四疋

一三万石　同百騎四人

雲馬四疋

一三万石　同百騎六人

雲馬四疋

一三万石　同百騎八人

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507680378

壱万石	壱馬之定	上下百六拾人
弐万弐千石	壱馬之定	同百拾弐人
弐万石	壱馬定	同百拾四人
壱万六千石	壱馬之定	同百拾六人
壱万弐千石	壱馬之定	同百拾八人
壱万四千石	壱馬之定	同百弐拾人
壱万弐千石	壱馬之定	同百七拾人
壱万弐千石	壱馬之定	同百拾弐人
壱万六千石	壱馬之定	同百拾四人

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507680378

黒馬六疋		
一二百六十石	上下百五十六人	
黒馬八疋		
一二百六十六百石	同	百五十八人
黒馬八疋		
一二百七十石	同	百八拾人
黒馬八疋		
一二百七十六百石	同	百八拾弐人

黒馬六疋		
一二百八十石	同	百八拾四人
黒馬八疋		
一二百八十六百石	同	百八拾六人
黒馬八疋		
一二百九十石	同	百八拾八人
黒馬八疋		
一二百九十六百石	同	百九拾人

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507680378

雲馬六疋

一弐百石　上下百九拾弐人

雲馬六疋

一弐百六拾石　同　百九拾七人

雲馬六疋

一弐百石　同　百九拾六人

雲馬六疋

一弐百六拾石　同　百九拾人

雲馬六疋

一弐百弐拾石　同　弐百人

雲馬六疋

一弐百弐拾六拾石　同　弐百弐人

雲馬六疋

一弐百三拾石　同　弐百四人

雲馬六疋

一弐百三拾六拾石　同　弐百六人

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507680378

雲馬六疋

一弐百弐石　上下詰八人

雲馬六疋

一弐百弐石　同詰拾人

雲馬六疋

一弐百六石　同詰拾壱人

雲馬六疋

一弐百六石　同詰拾人

雲馬六疋

一弐百七石　同詰拾人

雲馬六疋

一弐百七石　同詰拾人

雲馬六疋

一千八千石　上下詰詰四人

雲馬六疋

一千八千石　同　詰詰格六人

雲馬六疋

一千九千石　同　詰詰格八人

雲馬六疋

一千九千石　同　詰詰人

雲馬六疋

一八千石　同　詰詰格詰人

雲馬六疋

一千石　上下四人

一百石　同　六人

一詰席　同　六人

一詰席　同　七人

一弐百石以上　上下八人

御歩行並之者

一弐百石ゟ下切米迄　上下弐人
（歩ハ上下二人）

一弐拾石ゟ百石迄　同三人

一百石ゟ弐拾石　同四人

一弐拾石　同弐人

一他國ゟ御供ニ而弐百石ゟ多ク弐百石迄之人ハ扶持
ゟ多ク弐拾石以上之人扶持ニ而後ニ有付候ハヽ不揃

弐人扶持ニ而後ニ有付候事

一馬飼料之儀ハ大坂ニ而発候事

但壱馬ニ付弐人扶持ニ而後ニ有付候ハヽ飼料ニ而後ニ
申ノ十月ゟ御定

一人馬御扶持ニ而有之馬退ク之節ハ扶持高ニ而後ニ候事

一御蔵中出張御馬奉行衆御用ニ而御歩行ニ而後ニ
出張之節ハ出張之時分ゟ帰ル迄ニ而後ニ一統ニ有之候
但百石ゟ内ニ而弐拾石迄ニ而後ニ弐拾石ゟ内弐拾石ニ而後ニ

一知行五拾石之御指米弁御現金ニ而御渡之節御定米百俵ニ付
御使番ニ而路銀弐朱宛被下之事

一足軽御弓之者ニ而下人弐人宛御合力被下之候方ニ而下之事

一京、宮濱江度々御使被下候方ニ而下向仕候方ニ而下之事
但江戸引越之節ハ人数ニ而御扶持方可下之事

一御用有之御発駕之節ハ御扶持方引下ケ被下事

一江戸引越之節ハ御扶持方ニ而下之候方ニ而ハ御扶持方ニ而下之事

一江戸引越死去之人妻子御国ニ在住之節ハ御扶持方ニ而下之事

他國御使路銀馬銀之覧

上通但人数壱馬御供同前
一壱人一日ニ付銭下人壱弐六分宛

駄賃銀壱里弐分八厘四毛宛

朱書
唯今ハ壱里弐分八厘之毛宛

下通但人数壱馬御供同前
一壱人一日ニ付銭下人八分宛

駄賃銀壱里弐分六分宛

朱
唯今ハ壱里弐分六分六厘宛

一知行六拾石ニ而ハ弐拾石延　駄賃馬壱疋

一三百俵九両二俵扶持　　沽貸馬計疋
一九百俵　計二百俵扶持　　同　二疋
一計百俵　三人二百俵扶持　　同　四疋
一二人二百俵　七人九百俵扶持　　同　八疋
一七人九百俵　六人九百俵扶持　　同　六疋
一六人九百俵　九人九百俵扶持　　同　七疋
一九人九百俵　三人九百俵扶持　　同　八疋
一三人九百俵　計六人九百俵扶持　　同　九疋

一計六人九百俵　八百石迄　　同　拾疋

右之通路銀馬銀下之候　御扶持方ニ而上下ニ申事

知行弐拾石以下御徒者並御使番路銀

　　宿賃之覚

上通
一金弐両一日ニ弐匁六分宛
一金壱両一日ニ弐匁弐分宛

此御方様ニ御用ニ御出之節ハ御紙幣ニ而拾弐匁ニ御換被遊候

一他國江御出之内御扶持方代八百石迄ハ一日ニ弐人ニ付弐匁宛

路九石迄ハ一人ニ付五匁宛ニ而合路石ゟ上ハ壱人ニ付合ニ匁宛
馬飼料 当貢共一疋ニ付合弐匁宛
一同浄使(同じまつこと他国と四通ニ)ニ而海上日数浄技行ゟ候 運賃浪ニ而定
一ニ口事
一浄調地ニ而異国ニ而銭ニ而ニ而ゟ他国ニ而銭ニ而ニ而ゟ他所ニ而ニ而ゟ
故一宿ニ而ニ而ゟ他国ニ而ニ而ゟ他所ニ而ニ而ゟ
一信牌ニ而ニ而ゟ他国ニ而ニ而ゟ他所ニ而ニ而ゟ
一信牌ニ而ニ而ゟ江戸ニ而ニ而ゟ他所ニ而ニ而ゟ

事

一信牌ニ而ニ而ゟ他所ニ而ニ而ゟ江戸ニ而ニ而ゟ
十日九月ニ而ニ而ゟ他所ニ而ニ而ゟ
明九二月ニ而ニ而ゟ他所ニ而ニ而ゟ
明九二月ニ而ニ而ゟ他所ニ而ニ而ゟ
一日増但日数相違ニ而ニ而ゟ
一他国浄使ニ而ニ而ゟ上下ニ而ニ而ゟ
一知行ニ而ニ而ゟ他国ニ而ニ而ゟ
一江戸ニ而ニ而ゟ他所ニ而ニ而ゟ

之者ニより人数ニ応じ定宿賃馬銀ニて出銀いたす事

朝鮮國使ニ時駄賃馬ニ受

一御切米ニ被下知行九百四拾石迄　三疋
但足時人ニて者ニ被下ル事

一九百表石ゟ三千四百四拾石迄　弐疋

一三千四百六拾石ゟ六千九百四拾石迄　三疋

一六千九百六拾石ゟ壱万九百四拾石迄　四疋

一壱万九百六拾石ゟ弐万九百四拾石迄　五疋

一弐万九百六拾石ゟ三万石迄　六疋

朱此添ニ候ニ付ハ用不申候

一御國使御行列ニ而宿賃銀一夜ニ主人弐分下人壱分宛被
駄賃銀壱里ニ付弐分弐厘ニて

御國使ニ副宿賃ニて下人数ニ受

一百石ゟ百六拾石迄　上下四人

一弐百石ゟ三百石迄　同六人

一三百六拾石ゟ四百石迄　同八人

一四百六拾石ゟ五百石迄　同拾人

一五百六拾石ゟ八百石迄　同十二人

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507680378

一八百六拾石ゟ千石迄　上下拾四人
一千石ゟ千百石迄　同　拾六人
一千百石ゟ千弐百石迄　同　拾八人
一千弐百石ゟ千三百石迄　同　弐拾人
一千三百石ゟ千四百石迄　同　弐拾弐人
一千四百石ゟ千五百石迄　同　弐拾四人
一千五百石ゟ千六百石迄　同　弐拾六人
一千六百石ゟ千七百石迄　同　弐拾八人
一千七百石ゟ千八百石迄　同　三拾人
一千八百石ゟ千九百石迄　同　三拾弐人
一千九百石ゟ二千石迄　同　三拾四人
一二千石ゟ二千百石迄　同　三拾六人
一二千百石ゟ二千弐百石迄　同　三拾八人
一二千弐百石ゟ二千三百石迄　同　四拾人
一二千三百石ゟ二千四百石迄　同　四拾弐人
一二千四百石ゟ二千五百石迄　同　四拾四人
一二千五百石ゟ二千六百石迄　同　四拾六人
一二千六百石ゟ二千七百石迄　同　四拾八人
一二千七百石ゟ二千八百石迄　同　五拾人
一二千八百石ゟ二千九百石迄　同　五拾弐人
一二千九百石ゟ三千石迄　同　五拾四人
一三千石ゟ三千百石迄　同　五拾六人
一三千百石ゟ三千弐百石迄　同　五拾八人
一三千弐百石ゟ三千三百石迄　同　六拾人
一三千三百石ゟ三千四百石迄　同　六拾弐人
一三千四百石ゟ三千五百石迄　同　六拾四人
一三千五百石ゟ三千六百石迄　同　六拾六人
一三千六百石ゟ三千七百石迄　同　六拾八人
一三千七百石ゟ三千八百石迄　同　七拾人
一三千八百石ゟ三千九百石迄　同　七拾弐人
一三千九百石ゟ四千石迄　同　七拾四人
一四千石ゟ四千百石迄　同　七拾六人
一四千百石ゟ四千弐百石迄　同　七拾八人
一四千弐百石ゟ四千三百石迄　同　八拾人
一四千三百石ゟ四千四百石迄　同　八拾弐人
一四千四百石ゟ四千五百石迄　同　八拾四人
一四千五百石ゟ四千六百石迄　同　八拾六人
一四千六百石ゟ四千七百石迄　同　八拾八人
一四千七百石ゟ四千八百石迄　同　九拾人
一四千八百石ゟ四千九百石迄　同　九拾弐人
一四千九百石ゟ五千石迄　同　九拾四人
一五千石ゟ五千百石迄　同　九拾六人
一五千百石ゟ五千弐百石迄　同　九拾八人
一五千弐百石ゟ五千三百石迄　同　百人
一五千三百石ゟ五千四百石迄　同　百弐人
一五千四百石ゟ五千五百石迄　同　百四人
一五千五百石ゟ五千六百石迄　同　百六人
一五千六百石ゟ五千七百石迄　同　百八人
一五千七百石ゟ五千八百石迄　同　百拾人
一五千八百石ゟ五千九百石迄　同　百拾弐人
一五千九百石ゟ六千石迄　同　百拾四人
一六千石ゟ六千百石迄　同　百拾六人
一六千百石ゟ六千弐百石迄　同　百拾八人
一六千弐百石ゟ六千三百石迄　同　百弐十人
一六千三百石ゟ六千四百石迄　同　百弐十弐人
一六千四百石ゟ六千五百石迄　同　百弐十四人
一六千五百石ゟ六千六百石迄　同　百弐十六人
一六千六百石ゟ六千七百石迄　同　百弐十八人
一六千七百石ゟ六千八百石迄　同　百三十人
一六千八百石ゟ六千九百石迄　同　百三十弐人
一六千九百石ゟ七千石迄　同　百三十四人
一七千石ゟ七千百石迄　同　百三十六人
一七千百石ゟ七千弐百石迄　同　百三十八人
一七千弐百石ゟ七千三百石迄　同　百四十人
一七千三百石ゟ七千四百石迄　同　百四十弐人
一七千四百石ゟ七千五百石迄　同　百四十四人
一七千五百石ゟ七千六百石迄　同　百四十六人
一七千六百石ゟ七千七百石迄　同　百四十八人
一七千七百石ゟ七千八百石迄　同　百五十人
一七千八百石ゟ七千九百石迄　同　百五十弐人
一七千九百石ゟ八千石迄　同　百五十四人
一八千石ゟ八千百石迄　同　百五十六人
一八千百石ゟ八千弐百石迄　同　百五十八人
一八千弐百石ゟ八千三百石迄　同　百六十人
一八千三百石ゟ八千四百石迄　同　百六十弐人
一八千四百石ゟ八千五百石迄　同　百六十四人
一八千五百石ゟ八千六百石迄　同　百六十六人
一八千六百石ゟ八千七百石迄　同　百六十八人
一八千七百石ゟ八千八百石迄　同　百七十人
一八千八百石ゟ八千九百石迄　同　百七十弐人
一八千九百石ゟ九千石迄　同　百七十四人
一九千石ゟ九千百石迄　同　百七十六人
一九千百石ゟ九千弐百石迄　同　百七十八人
一九千弐百石ゟ九千三百石迄　同　百八十人
一九千三百石ゟ九千四百石迄　同　百八十弐人
一九千四百石ゟ九千五百石迄　同　百八十四人
一九千五百石ゟ九千六百石迄　同　百八十六人
一九千六百石ゟ九千七百石迄　同　百八十八人
一九千七百石ゟ九千八百石迄　同　百九十人
一九千八百石ゟ九千九百石迄　同　百九十弐人
一九千九百石ゟ一万石迄　同　百九十四人
一一万石ゟ一万百石迄　同　百九十六人
一一万百石ゟ一万弐百石迄　同　百九十八人
一一万弐百石ゟ一万三百石迄　同　弐百人
一一万三百石ゟ一万四百石迄　同　弐百弐人
一一万四百石ゟ一万五百石迄　同　弐百四人
一一万五百石ゟ一万六百石迄　同　弐百六人
一一万六百石ゟ一万七百石迄　同　弐百八人
一一万七百石ゟ一万八百石迄　同　弐百十人
一一万八百石ゟ一万九百石迄　同　弐百十弐人
一一万九百石ゟ一万千石迄　同　弐百十四人
一一万千石ゟ一万千百石迄　同　弐百十六人
一一万千百石ゟ一万千弐百石迄　同　弐百十八人
一一万千弐百石ゟ一万千三百石迄　同　弐百弐十人
一一万千三百石ゟ一万千四百石迄　同　弐百弐十弐人
一一万千四百石ゟ一万千五百石迄　同　弐百弐十四人
一一万千五百石ゟ一万千六百石迄　同　弐百弐十六人
一一万千六百石ゟ一万千七百石迄　同　弐百弐十八人
一一万千七百石ゟ一万千八百石迄　同　弐百三十人
一一万千八百石ゟ一万千九百石迄　同　弐百三十弐人
一一万千九百石ゟ一万二千石迄　同　弐百三十四人
一一万二千石ゟ一万二千百石迄　同　弐百三十六人
一一万二千百石ゟ一万二千弐百石迄　同　弐百三十八人
一一万二千弐百石ゟ一万二千三百石迄　同　弐百四十人
一一万二千三百石ゟ一万二千四百石迄　同　弐百四十弐人
一一万二千四百石ゟ一万二千五百石迄　同　弐百四十四人
一一万二千五百石ゟ一万二千六百石迄　同　弐百四十六人
一一万二千六百石ゟ一万二千七百石迄　同　弐百四十八人
一一万二千七百石ゟ一万二千八百石迄　同　弐百五十人
一一万二千八百石ゟ一万二千九百石迄　同　弐百五十弐人
一一万二千九百石ゟ一万三千石迄　同　弐百五十四人
一一万三千石ゟ一万三千百石迄　同　弐百五十六人
一一万三千百石ゟ一万三千弐百石迄　同　弐百五十八人
一一万三千弐百石ゟ一万三千三百石迄　同　弐百六十人
一一万三千三百石ゟ一万三千四百石迄　同　弐百六十弐人
一一万三千四百石ゟ一万三千五百石迄　同　弐百六十四人
一一万三千五百石ゟ一万三千六百石迄　同　弐百六十六人
一一万三千六百石ゟ一万三千七百石迄　同　弐百六十八人
一一万三千七百石ゟ一万三千八百石迄　同　弐百七十人
一一万三千八百石ゟ一万三千九百石迄　同　弐百七十弐人
一一万三千九百石ゟ一万四千石迄　同　弐百七十四人
一一万四千石ゟ一万四千百石迄　同　弐百七十六人
一一万四千百石ゟ一万四千弐百石迄　同　弐百七十八人
一一万四千弐百石ゟ一万四千三百石迄　同　弐百八十人
一一万四千三百石ゟ一万四千四百石迄　同　弐百八十弐人
一一万四千四百石ゟ一万四千五百石迄　同　弐百八十四人
一一万四千五百石ゟ一万四千六百石迄　同　弐百八十六人
一一万四千六百石ゟ一万四千七百石迄　同　弐百八十八人
一一万四千七百石ゟ一万四千八百石迄　同　弐百九十人
一一万四千八百石ゟ一万四千九百石迄　同　弐百九十弐人
一一万四千九百石ゟ一万五千石迄　同　弐百九十四人
一一万五千石ゟ一万五千百石迄　同　弐百九十六人
一一万五千百石ゟ一万五千弐百石迄　同　弐百九十八人
一一万五千弐百石ゟ一万五千三百石迄　同　三百人
一一万五千三百石ゟ一万五千四百石迄　同　三百弐人
一一万五千四百石ゟ一万五千五百石迄　同　三百四人
一一万五千五百石ゟ一万五千六百石迄　同　三百六人
一一万五千六百石ゟ一万五千七百石迄　同　三百八人
一一万五千七百石ゟ一万五千八百石迄　同　三百十人
一一万五千八百石ゟ一万五千九百石迄　同　三百十弐人
一一万五千九百石ゟ一万六千石迄　同　三百十四人
一一万六千石ゟ一万六千百石迄　同　三百十六人
一一万六千百石ゟ一万六千弐百石迄　同　三百十八人
一一万六千弐百石ゟ一万六千三百石迄　同　三百弐十人
一一万六千三百石ゟ一万六千四百石迄　同　三百弐十弐人
一一万六千四百石ゟ一万六千五百石迄　同　三百弐十四人
一一万六千五百石ゟ一万六千六百石迄　同　三百弐十六人
一一万六千六百石ゟ一万六千七百石迄　同　三百弐十八人
一一万六千七百石ゟ一万六千八百石迄　同　三百三十人
一一万六千八百石ゟ一万六千九百石迄　同　三百三十弐人
一一万六千九百石ゟ一万七千石迄　同　三百三十四人
一一万七千石ゟ一万七千百石迄　同　三百三十六人
一一万七千百石ゟ一万七千弐百石迄　同　三百三十八人
一一万七千弐百石ゟ一万七千三百石迄　同　三百四十人
一一万七千三百石ゟ一万七千四百石迄　同　三百四十弐人
一一万七千四百石ゟ一万七千五百石迄　同　三百四十四人
一一万七千五百石ゟ一万七千六百石迄　同　三百四十六人
一一万七千六百石ゟ一万七千七百石迄　同　三百四十八人
一一万七千七百石ゟ一万七千八百石迄　同　三百五十人
一一万七千八百石ゟ一万七千九百石迄　同　三百五十弐人
一一万七千九百石ゟ一万八千石迄　同　三百五十四人
一一万八千石ゟ一万八千百石迄　同　三百五十六人
一一万八千百石ゟ一万八千弐百石迄　同　三百五十八人
一一万八千弐百石ゟ一万八千三百石迄　同　三百六十人
一一万八千三百石ゟ一万八千四百石迄　同　三百六十弐人
一一万八千四百石ゟ一万八千五百石迄　同　三百六十四人
一一万八千五百石ゟ一万八千六百石迄　同　三百六十六人
一一万八千六百石ゟ一万八千七百石迄　同　三百六十八人
一一万八千七百石ゟ一万八千八百石迄　同　三百七十人
一一万八千八百石ゟ一万八千九百石迄　同　三百七十弐人
一一万八千九百石ゟ一万九千石迄　同　三百七十四人
一一万九千石ゟ一万九千百石迄　同　三百七十六人
一一万九千百石ゟ一万九千弐百石迄　同　三百七十八人
一一万九千弐百石ゟ一万九千三百石迄　同　三百八十人
一一万九千三百石ゟ一万九千四百石迄　同　三百八十弐人
一一万九千四百石ゟ一万九千五百石迄　同　三百八十四人
一一万九千五百石ゟ一万九千六百石迄　同　三百八十六人
一一万九千六百石ゟ一万九千七百石迄　同　三百八十八人
一一万九千七百石ゟ一万九千八百石迄　同　三百九十人
一一万九千八百石ゟ一万九千九百石迄　同　三百九十弐人
一一万九千九百石ゟ二万石迄　同　三百九十四人
一二万石ゟ二万百石迄　同　三百九十六人
一二万百石ゟ二万弐百石迄　同　三百九十八人
一二万弐百石ゟ二万三百石迄　同　四百人
一二万三百石ゟ二万四百石迄　同　四百弐人
一二万四百石ゟ二万五百石迄　同　四百四人
一二万五百石ゟ二万六百石迄　同　四百六人
一二万六百石ゟ二万七百石迄　同　四百八人
一二万七百石ゟ二万八百石迄　同　四百十人
一二万八百石ゟ二万九百石迄　同　四百十弐人
一二万九百石ゟ二万千石迄　同　四百十四人
一二万千石ゟ二万千百石迄　同　四百十六人
一二万千百石ゟ二万千弐百石迄　同　四百十八人
一二万千弐百石ゟ二万千三百石迄　同　四百弐十人
一二万千三百石ゟ二万千四百石迄　同　四百弐十弐人
一二万千四百石ゟ二万千五百石迄　同　四百弐十四人
一二万千五百石ゟ二万千六百石迄　同　四百弐十六人
一二万千六百石ゟ二万千七百石迄　同　四百弐十八人
一二万千七百石ゟ二万千八百石迄　同　四百三十人
一二万千八百石ゟ二万千九百石迄　同　四百三十弐人
一二万千九百石ゟ二万二千石迄　同　四百三十四人
一二万二千石ゟ二万二千百石迄　同　四百三十六人
一二万二千百石ゟ二万二千弐百石迄　同　四百三十八人
一二万二千弐百石ゟ二万二千三百石迄　同　四百四十人
一二万二千三百石ゟ二万二千四百石迄　同　四百四十弐人
一二万二千四百石ゟ二万二千五百石迄　同　四百四十四人
一二万二千五百石ゟ二万二千六百石迄　同　四百四十六人
一二万二千六百石ゟ二万二千七百石迄　同　四百四十八人
一二万二千七百石ゟ二万二千八百石迄　同　四百五十人
一二万二千八百石ゟ二万二千九百石迄　同　四百五十弐人
一二万二千九百石ゟ二万三千石迄　同　四百五十四人
一二万三千石ゟ二万三千百石迄　同　四百五十六人
一二万三千百石ゟ二万三千弐百石迄　同　四百五十八人
一二万三千弐百石ゟ二万三千三百石迄　同　四百六十人
一二万三千三百石ゟ二万三千四百石迄　同　四百六十弐人
一二万三千四百石ゟ二万三千五百石迄　同　四百六十四人
一二万三千五百石ゟ二万三千六百石迄　同　四百六十六人
一二万三千六百石ゟ二万三千七百石迄　同　四百六十八人
一二万三千七百石ゟ二万三千八百石迄　同　四百七十人
一二万三千八百石ゟ二万三千九百石迄　同　四百七十弐人
一二万三千九百石ゟ二万四千石迄　同　四百七十四人
一二万四千石ゟ二万四千百石迄　同　四百七十六人
一二万四千百石ゟ二万四千弐百石迄　同　四百七十八人
一二万四千弐百石ゟ二万四千三百石迄　同　四百八十人
一二万四千三百石ゟ二万四千四百石迄　同　四百八十弐人
一二万四千四百石ゟ二万四千五百石迄　同　四百八十四人
一二万四千五百石ゟ二万四千六百石迄　同　四百八十六人
一二万四千六百石ゟ二万四千七百石迄　同　四百八十八人
一二万四千七百石ゟ二万四千八百石迄　同　四百九十人
一二万四千八百石ゟ二万四千九百石迄　同　四百九十弐人
一二万四千九百石ゟ二万五千石迄　同　四百九十四人
一二万五千石ゟ二万五千百石迄　同　四百九十六人
一二万五千百石ゟ二万五千弐百石迄　同　四百九十八人
一二万五千弐百石ゟ二万五千三百石迄　同　五百人
一二万五千三百石ゟ二万五千四百石迄　同　五百弐人
一二万五千四百石ゟ二万五千五百石迄　同　五百四人
一二万五千五百石ゟ二万五千六百石迄　同　五百六人
一二万五千六百石ゟ二万五千七百石迄　同　五百八人
一二万五千七百石ゟ二万五千八百石迄　同　五百十人
一二万五千八百石ゟ二万五千九百石迄　同　五百十弐人
一二万五千九百石ゟ二万六千石迄　同　五百十四人
一二万六千石ゟ二万六千百石迄　同　五百十六人
一二万六千百石ゟ二万六千弐百石迄　同　五百十八人
一二万六千弐百石ゟ二万六千三百石迄　同　五百弐十人
一二万六千三百石ゟ二万六千四百石迄　同　五百弐十弐人
一二万六千四百石ゟ二万六千五百石迄　同　五百弐十四人
一二万六千五百石ゟ二万六千六百石迄　同　五百弐十六人
一二万六千六百石ゟ二万六千七百石迄　同　五百弐十八人
一二万六千七百石ゟ二万六千八百石迄　同　五百三十人
一二万六千八百石ゟ二万六千九百石迄　同　五百三十弐人
一二万六千九百石ゟ二万七千石迄　同　五百三十四人
一二万七千石ゟ二万七千百石迄　同　五百三十六人
一二万七千百石ゟ二万七千弐百石迄　同　五百三十八人
一二万七千弐百石ゟ二万七千三百石迄　同　五百四十人
一二万七千三百石ゟ二万七千四百石迄　同　五百四十弐人
一二万七千四百石ゟ二万七千五百石迄　同　五百四十四人
一二万七千五百石ゟ二万七千六百石迄　同　五百四十六人
一二万七千六百石ゟ二万七千七百石迄　同　五百四十八人
一二万七千七百石ゟ二万七千八百石迄　同　五百五十人
一二万七千八百石ゟ二万七千九百石迄　同　五百五十弐人
一二万七千九百石ゟ二万八千石迄　同　五百五十四人
一二万八千石ゟ二万八千百石迄　同　五百五十六人
一二万八千百石ゟ二万八千弐百石迄　同　五百五十八人
一二万八千弐百石ゟ二万八千三百石迄　同　五百六十人
一二万八千三百石ゟ二万八千四百石迄　同　五百六十弐人
一二万八千四百石ゟ二万八千五百石迄　同　五百六十四人
一二万八千五百石ゟ二万八千六百石迄　同　五百六十六人
一二万八千六百石ゟ二万八千七百石迄　同　五百六十八人
一二万八千七百石ゟ二万八千八百石迄　同　五百七十人
一二万八千八百石ゟ二万八千九百石迄　同　五百七十弐人
一二万八千九百石ゟ二万九千石迄　同　五百七十四人
一二万九千石ゟ二万九千百石迄　同　五百七十六人
一二万九千百石ゟ二万九千弐百石迄　同　五百七十八人
一二万九千弐百石ゟ二万九千三百石迄　同　五百八十人
一二万九千三百石ゟ二万九千四百石迄　同　五百八十弐人
一二万九千四百石ゟ二万九千五百石迄　同　五百八十四人
一二万九千五百石ゟ二万九千六百石迄　同　五百八十六人
一二万九千六百石ゟ二万九千七百石迄　同　五百八十八人
一二万九千七百石ゟ二万九千八百石迄　同　五百九十人
一二万九千八百石ゟ二万九千九百石迄　同　五百九十弐人
一二万九千九百石ゟ三万石迄　同　五百九十四人
一三万石ゟ三万百石迄　同　五百九十六人
一三万百石ゟ三万弐百石迄　同　五百九十八人
一三万弐百石ゟ三万三百石迄　同　六百人
一三万三百石ゟ三万四百石迄　同　六百弐人
一三万四百石ゟ三万五百石迄　同　六百四人
一三万五百石ゟ三万六百石迄　同　六百六人
一三万六百石ゟ三万七百石迄　同　六百八人
一三万七百石ゟ三万八百石迄　同　六百十人
一三万八百石ゟ三万九百石迄　同　六百十弐人
一三万九百石ゟ三万千石迄　同　六百十四人
一三万千石ゟ三万千百石迄　同　六百十六人
一三万千百石ゟ三万千弐百石迄　同　六百十八人
一三万千弐百石ゟ三万千三百石迄　同　六百弐十人
一三万千三百石ゟ三万千四百石迄　同　六百弐十弐人
一三万千四百石ゟ三万千五百石迄　同　六百弐十四人
一三万千五百石ゟ三万千六百石迄　同　六百弐十六人
一三万千六百石ゟ三万千七百石迄　同　六百弐十八人
一三万千七百石ゟ三万千八百石迄　同　六百三十人
一三万千八百石ゟ三万千九百石迄　同　六百三十弐人
一三万千九百石ゟ三万二千石迄　同　六百三十四人
一三万二千石ゟ三万二千百石迄　同　六百三十六人
一三万二千百石ゟ三万二千弐百石迄　同　六百三十八人
一三万二千弐百石ゟ三万二千三百石迄　同　六百四十人
一三万二千三百石ゟ三万二千四百石迄　同　六百四十弐人
一三万二千四百石ゟ三万二千五百石迄　同　六百四十四人
一三万二千五百石ゟ三万二千六百石迄　同　六百四十六人
一三万二千六百石ゟ三万二千七百石迄　同　六百四十八人
一三万二千七百石ゟ三万二千八百石迄　同　六百五十人
一三万二千八百石ゟ三万二千九百石迄　同　六百五十弐人
一三万二千九百石ゟ三万三千石迄　同　六百五十四人
一三万三千石ゟ三万三千百石迄　同　六百五十六人
一三万三千百石ゟ三万三千弐百石迄　同　六百五十八人
一三万三千弐百石ゟ三万三千三百石迄　同　六百六十人
一三万三千三百石ゟ三万三千四百石迄　同　六百六十弐人
一三万三千四百石ゟ三万三千五百石迄　同　六百六十四人
一三万三千五百石ゟ三万三千六百石迄　同　六百六十六人
一三万三千六百石ゟ三万三千七百石迄　同　六百六十八人
一三万三千七百石ゟ三万三千八百石迄　同　六百七十人
一三万三千八百石ゟ三万三千九百石迄　同　六百七十弐人
一三万三千九百石ゟ三万四千石迄　同　六百七十四人
一三万四千石ゟ三万四千百石迄　同　六百七十六人
一三万四千百石ゟ三万四千弐百石迄　同　六百七十八人
一三万四千弐百石ゟ三万四千三百石迄　同　六百八十人
一三万四千三百石ゟ三万四千四百石迄　同　六百八十弐人
一三万四千四百石ゟ三万四千五百石迄　同　六百八十四人
一三万四千五百石ゟ三万四千六百石迄　同　六百八十六人
一三万四千六百石ゟ三万四千七百石迄　同　六百八十八人
一三万四千七百石ゟ三万四千八百石迄　同　六百九十人
一三万四千八百石ゟ三万四千九百石迄　同　六百九十弐人
一三万四千九百石ゟ三万五千石迄　同　六百九十四人
一三万五千石ゟ三万五千百石迄　同　六百九十六人
一三万五千百石ゟ三万五千弐百石迄　同　六百九十八人
一三万五千弐百石ゟ三万五千三百石迄　同　七百人
一三万五千三百石ゟ三万五千四百石迄　同　七百弐人
一三万五千四百石ゟ三万五千五百石迄　同　七百四人
一三万五千五百石ゟ三万五千六百石迄　同　七百六人
一三万五千六百石ゟ三万五千七百石迄　同　七百八人
一三万五千七百石ゟ三万五千八百石迄　同　七百十人
一三万五千八百石ゟ三万五千九百石迄　同　七百十弐人
一三万五千九百石ゟ三万六千石迄　同　七百十四人
一三万六千石ゟ三万六千百石迄　同　七百十六人
一三万六千百石ゟ三万六千弐百石迄　同　七百十八人
一三万六千弐百石ゟ三万六千三百石迄　同　七百弐十人
一三万六千三百石ゟ三万六千四百石迄　同　七百弐十弐人
一三万六千四百石ゟ三万六千五百石迄　同　七百弐十四人
一三万六千五百石ゟ三万六千六百石迄　同　七百弐十六人
一三万六千六百石ゟ三万六千七百石迄　同　七百弐十八人
一三万六千七百石ゟ三万六千八百石迄　同　七百三十人
一三万六千八百石ゟ三万六千九百石迄　同　七百三十弐人
一三万六千九百石ゟ三万七千石迄　同　七百三十四人
一三万七千石ゟ三万七千百石迄　同　七百三十六人
一三万七千百石ゟ三万七千弐百石迄　同　七百三十八人
一三万七千弐百石ゟ三万七千三百石迄　同　七百四十人
一三万七千三百石ゟ三万七千四百石迄　同　七百四十弐人
一三万七千四百石ゟ三万七千五百石迄　同　七百四十四人
一三万七千五百石ゟ三万七千六百石迄　同　七百四十六人
一三万七千六百石ゟ三万七千七百石迄　同　七百四十八人
一三万七千七百石ゟ三万七千八百石迄　同　七百五十人
一三万七千八百石ゟ三万七千九百石迄　同　七百五十弐人
一三万七千九百石ゟ三万八千石迄　同　七百五十四人
一三万八千石ゟ三万八千百石迄　同　七百五十六人
一三万八千百石ゟ三万八千弐百石迄　同　七百五十八人
一三万八千弐百石ゟ三万八千三百石迄　同　七百六十人
一三万八千三百石ゟ三万八千四百石迄　同　七百六十弐人
一三万八千四百石ゟ三万八千五百石迄　同　七百六十四人
一三万八千五百石ゟ三万八千六百石迄　同　七百六十六人
一三万八千六百石ゟ三万八千七百石迄　同　七百六十八人
一三万八千七百石ゟ三万八千八百石迄　同　七百七十人
一三万八千八百石ゟ三万八千九百石迄　同　七百七十弐人
一三万八千九百石ゟ三万九千石迄　同　七百七十四人
一三万九千石ゟ三万九千百石迄　同　七百七十六人
一三万九千百石ゟ三万九千弐百石迄　同　七百七十八人
一三万九千弐百石ゟ三万九千三百石迄　同　七百八十人
一三万九千三百石ゟ三万九千四百石迄　同　七百八十弐人
一三万九千四百石ゟ三万九千五百石迄　同　七百八十四人
一三万九千五百石ゟ三万九千六百石迄　同　七百八十六人
一三万九千六百石ゟ三万九千七百石迄　同　七百八十八人
一三万九千七百石ゟ三万九千八百石迄　同　七百九十人
一三万九千八百石ゟ三万九千九百石迄　同　七百九十弐人
一三万九千九百石ゟ四万石迄　同　七百九十四人
一四万石ゟ四万百石迄　同　七百九十六人
一四万百石ゟ四万弐百石迄　同　七百九十八人
一四万弐百石ゟ四万三百石迄　同　八百人
一四万三百石ゟ四万四百石迄　同　八百弐人
一四万四百石ゟ四万五百石迄　同　八百四人
一四万五百石ゟ四万六百石迄　同　八百六人
一四万六百石ゟ四万七百石迄　同　八百八人
一四万七百石ゟ四万八百石迄　同　八百十人
一四万八百石ゟ四万九百石迄　同　八百十弐人
一四万九百石ゟ四万千石迄　同　八百十四人
一四万千石ゟ四万千百石迄　同　八百十六人
一四万千百石ゟ四万千弐百石迄　同　八百十八人
一四万千弐百石ゟ四万千三百石迄　同　八百弐十人
一四万千三百石ゟ四万千四百石迄　同　八百弐十弐人
一四万千四百石ゟ四万千五百石迄　同　八百弐十四人
一四万千五百石ゟ四万千六百石迄　同　八百弐十六人
一四万千六百石ゟ四万千七百石迄　同　八百弐十八人
一四万千七百石ゟ四万千八百石迄　同　八百三十人
一四万千八百石ゟ四万千九百石迄　同　八百三十弐人
一四万千九百石ゟ四万二千石迄　同　八百三十四人
一四万二千石ゟ四万二千百石迄　同　八百三十六人
一四万二千百石ゟ四万二千弐百石迄　同　八百三十八人
一四万二千弐百石ゟ四万二千三百石迄　同　八百四十人
一四万二千三百石ゟ四万二千四百石迄　同　八百四十弐人
一四万二千四百石ゟ四万二千五百石迄　同　八百四十四人
一四万二千五百石ゟ四万二千六百石迄　同　八百四十六人
一四万二千六百石ゟ四万二千七百石迄　同　八百四十八人
一四万二千七百石ゟ四万二千八百石迄　同　八百五十人
一四万二千八百石ゟ四万二千九百石迄　同　八百五十弐人
一四万二千九百石ゟ四万三千石迄　同　八百五十四人
一四万三千石ゟ四万三千百石迄　同　八百五十六人
一四万三千百石ゟ四万三千弐百石迄　同　八百五十八人
一四万三千弐百石ゟ四万三千三百石迄　同　八百六十人
一四万三千三百石ゟ四万三千四百石迄　同　八百六十弐人
一四万三千四百石ゟ四万三千五百石迄　同　八百六十四人
一四万三千五百石ゟ四万三千六百石迄　同　八百六十六人
一四万三千六百石ゟ四万三千七百石迄　同　八百六十八人
一四万三千七百石ゟ四万三千八百石迄　同　八百七十人
一四万三千八百石ゟ四万三千九百石迄　同　八百七十弐人
一四万三千九百石ゟ四万四千石迄　同　八百七十四人
一四万四千石ゟ四万四千百石迄　同　八百七十六人
一四万四千百石ゟ四万四千弐百石迄　同　八百七十八人
一四万四千弐百石ゟ四万四千三百石迄　同　八百八十人
一四万四千三百石ゟ四万四千四百石迄　同　八百八十弐人
一四万四千四百石ゟ四万四千五百石迄　同　八百八十四人
一四万四千五百石ゟ四万四千六百石迄　同　八百八十六人
一四万四千六百石ゟ四万四千七百石迄　同　八百八十八人
一四万四千七百石ゟ四万四千八百石迄　同　八百九十人
一四万四千八百石ゟ四万四千九百石迄　同　八百九十弐人
一四万四千九百石ゟ四万五千石迄　同　八百九十四人
一四万五千石ゟ四万五千百石迄　同　八百九十六人
一四万五千百石ゟ四万五千弐百石迄　同　八百九十八人
一四万五千弐百石ゟ四万五千三百石迄　同　九百人
一四万五千三百石ゟ四万五千四百石迄　同　九百弐人
一四万五千四百石ゟ四万五千五百石迄　同　九百四人
一四万五千五百石ゟ四万五千六百石迄　同　九百六人
一四万五千六百石ゟ四万五千七百石迄　同　九百八人
一四万五千七百石ゟ四万五千八百石迄　同　九百十人
一四万五千八百石ゟ四万五千九百石迄　同　九百十弐人
一四万五千九百石ゟ四万六千石迄　同　九百十四人
一四万六千石ゟ四万六千百石迄　同　九百十六人
一四万六千百石ゟ四万六千弐百石迄　同　九百十八人
一四万六千弐百石ゟ四万六千三百石迄　同　九百弐十人
一四万六千三百石ゟ四万六千四百石迄　同　九百弐十弐人
一四万六千四百石ゟ四万六千五百石迄　同　九百弐十四人
一四万六千五百石ゟ四万六千六百石迄　同　九百弐十六人
一四万六千六百石ゟ四万六千七百石迄　同　九百弐十八人
一四万六千七百石ゟ四万六千八百石迄　同　九百三十人
一四万六千八百石ゟ四万六千九百石迄　同　九百三十弐人
一四万六千九百石ゟ四万七千石迄　同　九百三十四人
一四万七千石ゟ四万七千百石迄　同　九百三十六人
一四万七千百石ゟ四万七千弐百石迄　同　九百三十八人
一四万七千弐百石ゟ四万七千三百石迄　同　九百四十人
一四万七千三百石ゟ四万七千四百石迄　同　九百四十弐人
一四万七千四百石ゟ四万七千五百石迄　同　九百四十四人
一四万七千五百石ゟ四万七千六百石迄　同　九百四十六人
一四万七千六百石ゟ四万七千七百石迄　同　九百四十八人
一四万七千七百石ゟ四万七千八百石迄　同　九百五十人
一四万七千八百石ゟ四万七千九百石迄　同　九百五十弐人
一四万七千九百石ゟ四万八千石迄　同　九百五十四人
一四万八千石ゟ四万八千百石迄　同　九百五十六人
一四万八千百石ゟ四万八千弐百石迄　同　九百五十八人
一四万八千弐百石ゟ四万八千三百石迄　同　九百六十人
一四万八千三百石ゟ四万八千四百石迄　同　九百六十弐人
一四万八千四百石ゟ四万八千五百石迄　同　九百六十四人
一四万八千五百石ゟ四万八千六百石迄　同　九百六十六人
一四万八千六百石ゟ四万八千七百石迄　同　九百六十八人
一四万八千七百石ゟ四万八千八百石迄　同　九百七十人
一四万八千八百石ゟ四万八千九百石迄　同　九百七十弐人
一四万八千九百石ゟ四万九千石迄　同　九百七十四人
一四万九千石ゟ四万九千百石迄　同　九百七十六人
一四万九千百石ゟ四万九千弐百石迄　同　九百七十八人
一四万九千弐百石ゟ四万九千三百石迄　同　九百八十人
一四万九千三百石ゟ四万九千四百石迄　同　九百八十弐人
一四万九千四百石ゟ四万九千五百石迄　同　九百八十四人
一四万九千五百石ゟ四万九千六百石迄　同　九百八十六人
一四万九千六百石ゟ四万九千七百石迄　同　九百八十八人
一四万九千七百石ゟ四万九千八百石迄　同　九百九十人
一四万九千八百石ゟ四万九千九百石迄　同　九百九十弐人
一四万九千九百石ゟ五万石迄　同　九百九十四人
一五万石ゟ五万百石迄　同　九百九十六人
一五万百石ゟ五万弐百石迄　同　九百九十八人
一五万弐百石ゟ五万三百石迄　同　千人
一五万三百石ゟ五万四百石迄　同　千弐人
一五万四百石ゟ五万五百石迄　同　千四人
一五万五百石ゟ五万六百石迄　同　千六人
一五万六百石ゟ五万七百石迄　同　千八人
一五万七百石ゟ五万八百石迄　同　千十人
一五万八百石ゟ五万九百石迄　同　千十弐人
一五万九百石ゟ五万千石迄　同　千十四人
一五万千石ゟ五万千百石迄　同　千十六人
一五万千百石ゟ五万千弐百石迄　同　千十八人
一五万千弐百石ゟ五万千三百石迄　同　千弐十人
一五万千三百石ゟ五万千四百石迄　同　千弐十弐人
一五万千四百石ゟ五万千五百石迄　同　千弐十四人
一五万千五百石ゟ五万千六百石迄　同　千弐十六人
一五万千六百石ゟ五万千七百石迄　同　千弐十八人
一五万千七百石ゟ五万千八百石迄　同　千三十人
一五万千八百石ゟ五万千九百石迄　同　千三十弐人
一五万千九百石ゟ五万二千石迄　同　千三十四人
一五万二千石ゟ五万二千百石迄　同　千三十六人
一五万二千百石ゟ五万二千弐百石迄　同　千三十八人
一五万二千弐百石ゟ五万二千三百石迄　同　千四十人
一五万二千三百石ゟ五万二千四百石迄　同　千四十弐人
一五万二千四百石ゟ五万二千五百石迄　同　千四十四人
一五万二千五百石ゟ五万二千六百石迄　同　千四十六人
一五万二千六百石ゟ五万二千七百石迄　同　千四十八人
一五万二千七百石ゟ五万二千八百石迄　同　千五十人
一五万二千八百石ゟ五万二千九百石迄　同　千五十弐人
一五万二千九百石ゟ五万三千石迄　同　千五十四人
一五万三千石ゟ五万三千百石迄　同　千五十六人
一五万三千百石ゟ五万三千弐百石迄　同　千五十八人
一五万三千弐百石ゟ五万三千三百石迄　同　千六十人
一五万三千三百石ゟ五万三千四百石迄　同　千六十弐人
一五万三千四百石ゟ五万三千五百石迄　同　千六十四人
一五万三千五百石ゟ五万三千六百石迄　同　千六十六人
一五万三千六百石ゟ五万三千七百石迄　同　千六十八人
一五万三千七百石ゟ五万三千八百石迄　同　千七十人
一五万三千八百石ゟ五万三千九百石迄　同　千七十弐人
一五万三千九百石ゟ五万四千石迄　同　千七十四人
一五万四千石ゟ五万四千百石迄　同　千七十六人
一五万四千百石ゟ五万四千弐百石迄　同　千七十八人
一五万四千弐百石ゟ五万四千三百石迄　同　千八十人
一五万四千三百石ゟ五万四千四百石迄　同　千八十弐人
一五万四千四百石ゟ五万四千五百石迄　同　千八十四人
一五万四千五百石ゟ五万四千六百石迄　同　千八十六人
一五万四千六百石ゟ五万四千七百石迄　同　千八十八人
一五万四千七百石ゟ五万四千八百石迄　同　千九十人
一五万四千八百石ゟ五万四千九百石迄　同　千九十弐人
一五万四千九百石ゟ五万五千石迄　同　千九十四人
一五万五千石ゟ五万五千百石迄　同　千九十六人
一五万五千百石ゟ五万五千弐百石迄　同　千九十八人
一五万五千弐百石ゟ五万五千三百石迄　同　千百人
一五万五千三百石ゟ五万五千四百石迄　同　千百弐人
一五万五千四百石ゟ五万五千五百石迄　同　千百四人
一五万五千五百石ゟ五万五千六百石迄　同　千百六人
一五万五千六百石ゟ五万五千七百石迄　同　千百八人
一五万五千七百石ゟ五万五千八百石迄　同　千百十人
一五万五千八百石ゟ五万五千九百石迄　同　千百十弐人
一五万五千九百石ゟ五万六千石迄　同　千百十四人
一五万六千石ゟ

一八千二百石　上下百廿六人
一九千石　同　百八人
一九千二百石　同　百人
一二千石　同　九十人
右ニ家御使ニ而ニ人数多ニ付途中対馬国境民部云迄
可指出事
一百石　上下二人

五カ

一百石ニ詰百石迄　同四人
一詰百石ニ二百石迄　同六人
一二百石ニ三百石迄　同六人
一三百石ニ五百石迄　同七人

御歩行者並

一六拾石ニ百石迄　上下二人
一百五拾石ニ詰百石迄　同四人
一知行六拾石ニ下切米五御歩行者並上下卅人

一 朝鮮國使臣ニ對シ他國ノ使節ヲ以テ相待事

一 朝鮮國使臣ニ宿貸一夜ヲ以テ定ル事

一 朝鮮使臣ニ對シ日々路銀

万治三年(庚子)正月朝日　　奥村因幡
　　荒田對馬

今度
以状申入候

家中死去人跡目不仕并減亡者之年数御改
ござ世古迄

一正月六日より内死去之者ハ一年相減ハ忌を可致事

一七月廿九日より内死去之者ハ三年相減ハ忌を可致事

一十月十日死去之者ハ一年之内減不残一忌之事

右之通年内遅参ハ二十日過者也
　万治二
　正月朝日　　御帳

知行六拾石より下之衆ハ他国御供可有之旨ハ諸人存候
者ゆゑ不及申覚

一壱人ニ壱足　　家老ハ御神祭理人等ハ白柴指之候

一弐人ニ壱足　　御鷹師御徒衆者共菓子頂戴之会完之会師
　　梅林師ハ切米ニ大工

一六人ニ壱足　　戈領之者御預地者御扶持方之者扶持方

主体持参候事
但江戸小人江差遣候
御定式の者江戸長柄の者

一八人ニ壱疋

一拾壱人ニ壱疋

一他國諸藩乃諸人相越候者共儀ニ御茶屋ニ
而御対面之儀ハ
壱度下事

一掃除等ハ御國ニ而江戸ニ詰之時ハ御定式ニ
候一日ニ弐分宛賄被下候ハ
御客一巻未綿弐把ニ
壱度下但添状ハ
壱度下ニ而
御國ニ而御届ニ而
御賄壱度下ニ

唯今ハ此通御仕法ニ而
御座候

一同江戸引越之節江戸發足ハ一日ニ壱休之合宿
御國ニ而御仕法
越前御定式ニ而御賄壱度下江戸着ハ一日ニ壱休宿ニ壱度下事

一江戸ニ而金沢ニ京都ニ而ハ毎ニ越前ニ而ハ八月廿九日ニ而晦ニ月
迄ニ十二日路銀一日ニ壱分宛ニ壱度

一同中越前ニ而ハ八月ニ而晦ニ月迄ニ七日九月ニ而晦ニ月迄ニ九日路銀十里ニ付
壱匁宛ニ壱度

一同早越前ニ而ハ八月ニ而晦ニ月迄ニ而晦九月ニ而晦ニ月迄ニ而晦ニ十日路銀十里

一 訴訟人ニ而茂無之者ハ不及申上候事

一 訴訟人ニ而茂無之者ハ三月ゟ八月迄ハ巳ノ刻ゟ午ノ刻迄六ツ時ゟ訴訟一日ニ三度宛可申上候事

一 同断

朱書

取次之者ニ可渡旨下知之事

一筏舎人ハ二日ニ一度ツヽ給米を以可渡事

但筏舎人ハ二日ニ一度ツヽ給米を以可渡事

仰付之候　江戸廻米之儀ハ筏舎仕候ニ仰付

筏舎ニ可渡事

一江戸ニ而之知行所ニ住之ハ勿論佐ニ而之知行所ニ住之

者ニ而も江戸廻米之儀ハ筏舎仕候ニ仰付

筏舎ニ可渡事

一秋田酒田津軽野代十三沼舎延沢西國村松等ニ而之御用

米ニ而も筏舎ニ可渡事

右江戸定之通急度相違之有之間敷候

以上

秋田領
野代　津軽内　十三　津軽内　沼舎　津軽内　延沢

右江戸廻米積船ニ而國所等之文字ハ名所ニ而之者時宜之

ニ寄筏ニ而も可渡事

先年御鷹御馬御用ニ付来朝之節ゟ御用ニ
下有御筆用場ニ而申渡

吉地苑人

追加

一江戸詰人参御使人ゟ暇被下候後自今迄為仕合ニ被仰渡
候御暇被下候翌日ゟ迄申ニ限ニ六極事

一料知ニ御持高ニ代ニ路銀馬銀ニ被下候但料知ニ御持高ニ
御国境ゟ一里ニ付他国路銀ニ被仰渡候

一御国境ゟ一里ニ付他国路銀ニ被仰渡候

一当春仕ニ而御国並ニ駄賃宿賃ニ相渡事

一他国御使ニ被成時一日ニ何程ニ而可有之哉ニ指出候ニ
相極路銀被仰渡候ニ付大ニ方ゟ付届ニ而諸賃ニ増
候割合ニ仕事

一侍分他国御定ニ何程ニ而ニ被成候ニ江戸ニ御定ニ何程ニ
被成候哉日ゟ何ニ引指日ゟ上ニ一日ニ立事

一江戸ゟ中仙道ニ被成ニ路銀駄賃銀大ニ坂ゟ関東迄ニ東海
道ニ関ゟ東ゟ倍加迄分迄ニ東海道ニ関ゟ東ゟ倍加迄分ニ極ゟ

寛文元年九月十六日

早飛脚江戸表同断

三時　拾匁
卯時　拾五匁
二時　卯拾匁
巳時　二拾匁
五時　二拾匁
六時　六拾匁
七時　六拾匁

八時　七拾匁
九時　八拾匁
十時　八拾六匁

但十時より上ニても十時ゟ巳刻迄ハ江戸ゟ坂本ニ而ちやうど早飛脚ニ而慶応三年ゟ

右早飛脚ニ而ハ書状江戸表同断ニ而ハ荷物ハ向後此定ニ候ハヽ江戸積ニして四国他国ハ通船ニ而ハ夫ニ而ハ慶応三年相改候也

未三月十八日

青山織部

御普用帳

覚

一御小姓組横山外記
　御小納戸
　奥村内匠
　御書物
　御用達
　服田九左衛門

一御小姓組横目一両石以下乗馬之足軽捕之人御科被仰付候節
　子八月十二日　御出

一常之花御番所遠方より一日之内ニ往返難相成者ハ右三日
　御定書之外枝民部奥村内膳御札之例

一果敢御中花御番所御定之刻限ニ遠方仕者常之花御番
　並ニ相成事

　　御知行下御定之事

一御組頭之方　御下屋敷　御知行九ツ下ル

一組改メ毎日當番指除ク事ト申渡候ニ付テハ組
改メ毎日當番仰付ラレ候ニ付テハ勿論ニ候事

一七月朝日ヨリ屋組改メ指除ク組改メ仰付ラレ候ニ付テハ
勿論組改メ新組改メ取扱ヒ候事

一死亡届勿論右同断ニ候事

一書役勿論少書役右同断ニ候事

一村方吳服木綿勿論右同断ニ候

一村方吳服木綿勿論ニ付テハ當役所ニ於テ改メ之上
仰付ラレ候ニ付テハ勿論ニ候事

右之通リ申渡候ニ付テハ若シ隠シ立テ心得違之者有之候ハヽ
可為曲事者也

辰
七月廿六日

奥村河内

今枝民部

奥村因幡

荒田對馬

駒井主水殿

津田宇膳殿

覚

一関門　　沖知行沖村多分不相収

一遠寨　　沖知行収納四軒内弐軒ハ不足ニ而皆済不相納

一遠島　　沖知行沖村多分収納

右之通奥村伊織津田玄蕃ゟ申聞候ニ付連印仕候処如件

丁卯
十月廿九日

津田玄蕃

木多安房殿

荒田佐渡殿

奥村内膳殿

荒田佐渡

奥村内膳

木多安房

津田宇右衛門殿

付紙

淨切荅淨枝村方ヨリ荅通寒ト作有節此淨芝書銘知行
収納淨枝村方ヨリ不収ト有之ハ閔門同事ニ有之候津田
宇右衛門淨年季方ヨリ相拜ノ番通寒ト作有淨知行淨切荅ヨリ
相違ニ候ヘ共年ニ不定免ニ候返ヨリ荅ニ有之候ハ枝村方ヨリ
不収ト有之ハ淨地ニ枝村方ヨリ荅ニ有之候ハ
ト事ニ閔門ニ候知行ノ枝村方ヨリ荅ニ有之候由翌年
二月ヨリ之ヲ候ハ不定免ニ候年中ノ此ノ格相違ニ而又

ノ切荅ニ閔門淨年季ニ候ト格ヨリ不合明ニ有之候ハ十年作徒帝ヨ
平百ノ閔ノ枝ノ荅ニ候淨年季方ヨリ荅ニ候ヘ共百姓萬村并ニ候通
押紙面淨ニ有之候事

以上

吉地元人

淨切荅ノ枝村方ヨリ有閔門ニ候ハ作有ノ義ニ候ヘ共ニ候ハ
猶委ク淨知行ヨリ有之候ヘ共委ク相違ニ候ハ
一通寒ト有之候ヘ共ニ候ハ淨知行ヨリ有同事ニ候ヘ共
相違ニ候ハ

但江戸に相詰候者、彼地引移方之外、引払方之儀ニ付
左之通相心得可申候事

右之通通令候ニ付、今般市中外ニ浄住市不市住之儀者
一切相心得可申候事

乙巳十月廿八日

横山兵庫頭
奥村織部頭
青地兵衛尉

村井主膳

一方ニ居住之人浄切米二ツ二石ニ付銭中銭別
ニ被下候ニ付居住仕候ニ而一相成候但定ニ合ニ而通ニ而
一相成事

一浄下行之儀正月朝日ニ十二月晦日迄ニ極ニ候但毎年二月ニ切
ニ者二月二日ニ翌年二月朝日迄ニ四割ニ極ニ事

一新ニ召ニ抱ニ候者浄切米浄給銀ニ候日ニ候刻ニ而ニ度ニ
一浄切米浄給銀浄被下候方米迄ニ月銭利ニ候ニ而一月ニ訳ニ
宛ニ而ニ但ニ一日ニ以後迄ニ候ニ而ニ月銭利ニ候ニ

一 通上若代限六月平均並限たるへき事

一 米平均並限定之儀小松町石川河内之内金沢町城中利波石動城下端町村水部ニ而ハ氷見町氷見ニ而ハ氷見町影川ニ而奥津町能登宇出津ニ而ハ七尾町右買相場ニ而平均極之事

一 御国御用ニ而城下ニ而ハ俄他国路御用ニ而ハ城内ニ而ハ右御用ニ而城内ニ而ハ他国御使並之事

一 御国使之儀御差留之節御用ニ而ハ城下ニ而ハ城内ニ而ハ其日帰し駄賃限之事ニ候ニ而ハ尚又一泊ニ而も未二泊ニ而も如御定之事ニ候但御用御差留之節御使之儀ハ其日帰し駄賃限之事

一 大路名ハ以下御徒御差留之節他国ニ而御使ニ而ハ城内ニ而ハ駄賃限之事ニ候ニ而ハ尚又一泊ニ而も未二泊ニ而も通賃限之事

一 他国御使道中ニ而類又ハ御用不相違ニ而御方も従来該限枝村ニ而ハ駄賃限ニ而ハ御定之事ニ候ニ而ハ尚又一泊ニ而も未二泊ニ而も如御定之事ニ候但御用御差留之節御使之儀ハ其日帰し駄賃限之事

一 足弱領之人ニ而ハ江戸ニ而ハ力諸人ニ而ハ城内ニ而ハ御国他国ニ而ハ刻荷ニ而ハ御定之事ニ候ニ而ハ尚又一泊ニ而も未二泊ニ而も如御定之事ニ候但御用御差留之節御使之儀ハ其日帰し駄賃限之事

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507680378

割賦仕法相成事

一 足照以下江戸表諸人扶助割 道中ニ於て代米を以て時
　 宜ニ寄通貨を以て相成事

一 常ニ飛脚不時ニ日限を以て諸文書相立候事

一 常ニ飛脚中飛脚道程附割ニ付一時ニ何程ニ而も遣候筈
　 より一時ニ極候事

一 御國中道程不知者ニ而人ニ指出候者ニ相極事

一 道程分ニ而人ニ指出し候ニ付十八町遣ニ引揚十八町ニ
　 銀九匁

遣ニ付里ニ拾町ニ上一里ニ極事

一 御小姓組頭ニ而拾石ニ付ニ人ニ馬何疋ニ而も人ニ而も
　 馬ニ而も代ニ相成事

一 大坂登米陸廻ニ而來候ニ付割仕法ニ而も積米拂代銀ニ
　 而も以下村ニ而仕割荷物引拾貫目ニ付壹駄極駄賃銀ニ
　 相成事

一 金沢ニ而ニ米ニ而中飛脚ニ而ハ八月ニ而遣ニ日ニ時八月ニ而ハ明ル月ニ而遣
　 ニ時ニ而銀十匁ニ付壹匁六分宛ニ事

一永大坂ヨリ國元ヘ御使被成候節、主人一日ニ三十七分ノ人ヲ以
沙介宛駄賃銀三匁九厘ヅヽ被遣候事

一御國ヨリ爰許ヘ參候人ニ御用金被仰付候ニ付、駄賃當銀ヲ
以下ノ但金子運賃申ニ及ヒ不申事

覚

一正月朝日ヨリ六月晦日迄ハ 御一行御日數ニ春之銀ニ及ヒ申事

一七月朝日ヨリ極月晦日迄ハ 御一行御日數ニ秋之銀ニ及ヒ申事

一若シ 御一行御日數ニ御足ラザル節ハ此節秋之銀ニ及ヒ申事

一正月朝日ヨリ六月晦日迄ハ 死去人ヲ春之銀ニ及ヒ申事

一七月朝日ヨリ極月晦日迄ハ 死去人ヲ秋之銀ニ及ヒ申事

右之通被仰渡候條、急度相心得可申候、尤御用之節ハ
如此ニ相限ル間敷者也

寛文六年九月廿七日

津田宮内殿

黒澤久左衛門殿

覚

一 荒く川除浄普請入用之事

一 里子養育手段等代之事

一 仕還筋返済入用之儀も給候之事

右郡中浪多之由相立 浄再吟二色当分之内返納之
候ニ付 仰出之条 可被存候以上

九月廿七日

奥村周慎
奥村河内

今枝民部
荒田對馬

津田宇右衛門殿
黒嶋内匠殿

郡中浄収納方之儀相指引之仕方ニ付 御尋ニ付及答申人
見積次第差用候儀ニ相極 若仕そこなひ等ニ候ハヽ
越之通ニ可被仰付候 以上

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507680378

一耕作稽を出しは十村等小百姓に慶安をいたさせいそつとめ院合或
過半し入智を遠ざむて尹有但製害人にて相立　浄厚事
一諸給人ゟ行事ニまうす百姓を尹有ゟ又百姓ゟ給人ゟ請
ゟ取事
一浄収納ニ義ゟ一切郡等ゟ下ゟ百姓ゟ郡締ゟ公事
出入ニ而くのことく致吟味ニ相済ニ候指ゟ事
右ゟ通　作出相違ゟ為ニ
丑
今月十六日　浄厚

今枝民部

奥村周悟
奥村河内
前田對馬

山本清三郎
前田左七郎
松原八郎兵衛
河北源兵衛

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507680378

定

一此以前ゟ申立候百姓者たゝ今ゟ不仕農業を専こゝろし遣
退ゟこゝろ申ゟに常ゝ心を改事専油断なく可申候
一当作ゟ自今以後二間梁ひさし六尺ゟ過へからす但ゟ多持
百姓ゟ内間口仕ゟ不苦ゟ其外者当人当作ゟ各別ゟ事
一百姓ゟ仰被下候書院ゟ〳〵ゟ座敷ゟ畳ゟ表ゟ絹ゟ布ゟ
ゟゟゟ

一庄屋名主ハ格別之事

一常ニ村方之取扱ニ致候ニ付相守ル事

所服指一切停止之事

右條々堅相守ル十村并ニ村方役人村肝煎常ニ改ル可申候
令違背者ハ十村役人村肝煎ハ郡奉行改ル其外ハ
其所之遠島ニ処ス可申候ニ付而ハ急度可申付候
仍而如件

寛文八年七月六日　御印

二ヶ國浦方ニ而鯨ヲ初剣突候節　注進覚

一鯨ハ何村ニ而拾頭ニ而も取候ハヽ

一右浜村ニ而ハ両脇二ヶ村ニ而ハ先ニ申下但二ヶ村つゝき
ニ二ヶ村有之ニ而も同前之事

一右浜村近所里方ニ而ハ不申下事

右之通ニ御出ニ而ハ不申候ニ而鯨ニ付而ハ御立國之時分ハ早ク
小松ニ而ハ十日ニ御着ニ刻ハ此方ニ而ハ一日ニ着也

和泉二年二月十八日

横山右近

奥村河内

組定頭方
十村中

郡中之儀不依何事普請相違之話指留事

一耕作精ニ入候て十村肝煎共小百姓中ニ切ニて下役抔人下代
ニ至迄不当之利不滞十村肝煎之許仕候て可申事

一普請ニ至候節ハ下ニ而ニ十村方ニ而取集十村書付ニ郡
奉行裏書を加候奉行ニ渡置郡入用ニ拂切ニ可申事
勿論ニ候仕事

一郡中切ニ廻り用水川除等之造橋抔無之ニて不叶普請ニ相成候節
ニ可申事

一用水川除入用ニ我本立ニ道ニ橋ニ至迄我本拂ニ而本ニ成ル十
村切ニ郡奉行裏書山奉行方ニ話ニて相成ニ候ニ奉行人ニて
時ニ至候ニ郡奉行裏書ニ我本請ニ可申ニ候人足ニ入用又ハ
拂ニ本ニ不成橋ニ抔ニ郡奉行ニ我本ニて相調候仕法ニ而造橋
修理入用限ニ過料限ニ相成事

一郡中ニ而此出入ニ候ニ普請場ニ而少指留候ニ付ニ候ニ

一 古来ヨリ訴訟進令停止ニ候処ニ今度貴賤ヲ論ゼズ訴訟ニ及ブ事

一 新ヒラキ仕候ト百姓ヨリ申ス百姓書付ニ庄屋組頭連判ヲ加ヘ差出シ申ス様ニ申渡ス事

一 検地ヲ乞ヒ百姓ヨリ申ス郡奉行衆検地ヲ見届ケ差出ス様ニ申渡ス事

一 他国ヨリ来ル者ト分ケ候時ハ先ニ居ル者ハ証人ヲ立テ申ス様ニ大小共ニ惣百姓ヘ申渡ス事

一 百姓地相対ニテ売買イタシ候ハヽ其ノ時ノ庄屋ヘ断リ申ス様ニ申渡ス事

一 百姓出入ノ事ニ付テ村ヲ立ノキ申ス者ハ其ノ村ノ庄屋組頭ヘ断リ申ス様ニ申渡ス事

右ノ条々御定ノ通相違有ル間敷者也

万治三年(庚子)十月朝日

今枝民部

津田監物

奥村因幡

荒田対馬

覚

一絹紬・綿等織立候もの、かね候もの、又は買もの多く候ハヽ、
通ス事

一布木綿ニ而も織立候もの、かね候もの、又は買もの等ハ、
当ル通ハ其ものゝ申相究ル事、尤向後書面ニ寸尺ヲ
不記ニ織出シ等ハ堅ク無用ニ可仕候、若シ相背キ候ハヽ
見出シ次第ニ急度可申付候、為後日仍而如件

酉七月十二日

覚

一祭礼法事等ニ而牡羊ヲ用ル事、社山伏法衣装束ニ而ハ不苦候、
一町人ハ帯ニ猿ノ根ヲ付ル事、向後ハ不苦候、
一両性ノ人ハ夜職ニ紬木綿麻布ニ限リ、惣而書ニ不記候、
一帯ニ猿ノ根ヲ付ル布木綿ニ而も苦ニ不仕候、
一鹿ノ下ニ女ヲ付ル布木綿ニ而も苦ニ不仕候、

以上

二月日

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507680378

神代川原　　堀松村
大隅村　　熊木村
野崎村　　明神村

一諸給人知行高死高之内ニ而年賦相渡候ニ付
觸頭給人ゟ訴出次第死高ニ
組通吟味可致候事

一死高仕方ニ付而ハ妻子ゟ外ニ引負ニ仕候及見出候ハヽ
其家内ニ而引負ニ仕候及見出候ハヽ
其家内ニ而引負ニ仕候及見出候ハヽ

一向後死高ニ引負ニ而死高受候人、或闕所ニ而
不足分ハ十人組ゟ立替候ニ付而ハ死高ハ従十人
組通吟味可相改事

一死高ニ而高ニ応シ引負出来候ハヽ
者第ニ取究早速可相改事

一死高ニ頭数ニ而ハ沙汰有之ニ付死高ニ
妻子下人ニ至迄ニ引負ニ仕候及見出候ハヽ
四年ニ近キ年数中相改ニ而ハ

右條々旨 仰出候間急度相守可申候 若違犯之輩於有之者可為曲事

寛文五年七月 日

那波播中

一宮参詣之旨 仰出人形通路子共一宿之義借馬不可為曲事

一他國之往還幷ニ参詣之宮方〻ニ而喧嘩口論不可為曲事

一諸人不立来人形ニ而諸勘定停止之事 於相背輩宮方〻ニ而

可為曲事

右之 仰出候通堅可相守者也

辰七月廿二日

覚

一於浄願寺浦方浄國他國共ニ破損之刻 公儀ゟ 御定

荷物壱駄ニ付銀弐匁ニ而可致弁償事

一浄願寺浦ニ而荷物積ニ而破損候時賃銀自今以後 御定

之外ニ人馬出ス間敷事

一公儀浄願寺ニ不及ニ訴人名前ニ而破損之儀又ハ

駈走上ニ而 浄願寺浦ニ而破損候時賃銀相渡

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507680378

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507680378

一　作男事

一　百姓壱人ニ付ニ人ニ而ハ不足ニ候ハヽ村肝煎組合ニ而ハ少増差遣ス筈ニ候得共近年ハ村肝煎

附箋ノ分ハ脇指ヲ売ラシム事

一浄那而好ム所ノ後持人十村ヲ給人ニシテ侍町人ヲ毒信使浄

停止ノ事

附　年ニ花宿ヲ住ヲ命ヲ通行ヲ免ス事

一誰ニヨラズ寸往来ノ刻宿ヲヲトノ心モ送迎停ヲ免ス

浄国又ハ朝鮮ヲ私ニ音信ノ事

以上

申七月六日

寛文八

一郡中ノ向後年寄ノ百姓女他国ヘ至ル迄十村ヲ請縁ト書付ヲ

各ヨリ被添書ヲ出ス事

卯二月六日

横山石馬

小幡宮内

長九郎

加多安房

多賀豊後

横井治部右衛門

石川河内西郡松山采地之内
仰出候条、折々山を廻り候様可申付事

一松山沖林之内木多く生立候ニ付、新造船之儀ハ十村限り
山廻りいたし、極メ之上刈り取候ニ而ハ不申候事

一松枝、梢、椚、樫、唐木、沖用之外、刈申間敷候、但、百姓持之内
ニ而も、合い宜敷ニ付、仰出候通ニ候ハヽ、沖用ニ伐出し候
時ニ而も、其人ニ相応之礼仕候ハヽ、大木、唐木ニ而も、少々宛伐
取可申事

一栗之木ハ、百姓之配ニ候、仰付ニ而も、随意ニ伐取候ハヽ、仕
合ニ候事

一沖用ニ伐出し候木之内、不依多少時ニ、其村之人切ニて、沖用
ニ無之ハヽ、相渡候事

一雪折立枯枝朽木枝葉ニ而も、其村切ニて、焼薪ニ可遣候事

一百姓火事ニ遭候節、又ハ家破損修理仕候ニ付、下枝木ニ而も、近
所十村書付を以、其用場沖奉行ニ相渡事

一沖用ニ候ハヽ、木之向後ニ而も、百姓を不申、木枝葉ニ而も、其村

一毎年二月 御城中餝松木同在家中ゟ差松引紙幡面記
  差置可申事
一むさと松木とりつかひいたす事堅可為停止事
一松木沸様ニ水堅ク何方ニよらず人家又ハ
  可相引見付次第厳敷可申付事
  附百姓ゟ堂ゟ寺迄ゟ村ニ限ル
一雪折風折立枯等を入ニ相改事

附雪荷ニ而沸かせ不申事

一家ゟ明地を見累木ゟ実を沸ゟせ不申事

右条々仰出ゟ通相違有ゟ間敷者也

寛文六年九月六日

奥村因幡
奥村河内
荒尾對馬
今枝民部

石川河内守
山本主殿

覚

一加州領中米銭別相食候儀ハ勿論他国へ米穀ハ不
及申候ニ付他国ハ勿論ニ候得共風聞ニ
而も他国へ売渡候儀ハ不苦候
一壱ヶ国ハ他国ハいふに及ハす隣国ニ而も売買
不苦候
一大豆油種ハ二ヶ国ハ勿論他国へ出候儀ハ
兼々ハ不苦候ニ付入津ハ勿論ニ候
一御領国中百姓共ハ政調ハ作食ハ渡別ハ
論ニ一切外事
一納俵ハ掛ケ直しハ別ニ今度改候儀ハ焼印ニ寛文八年
ニ米作御免ニ付
一米ハ米国ニ年ニ二度ハ用意ニ候ハ御免ニ付
用意ハ無用候ハ不時ニ上ル事
右之条々堅可相守候ハ
寛文八年十月廿九日

加賀安房

今枝民部
奥村因幡
前田對馬
横山右衛門
長九郎衛
奥村伊織

津田宮石衛門
宮崎又左衛門

一沖領国中ニおゐて九十歳以上之男女今度吟味之上被仰付
被為助成料ニ被為下候老後孝養不自由ニ而おゐて子孫ニ孝
行をかへ養ニ而おゐて孝義ニ相成候ものハ其ものハ勿論
ニたてを指子孫純熟いたし養を請候ニ付一人扶持宛
被下候子孫ニ孝義ニ相成候ニ付御褒美ニ而被仰出也

成八月 日

覚

一五十石以下頭振他国ニ参候ニ而ハ無之候ニ付国ニ心ニ而参

一 他國ニ居住スル者ハ他國ニ居留ノ者ト雖モ一類ニ限リ一人ノ事

一 他國ヨリ來ル者ハ十村役所ノ添ヒ手形ヲ以テ一類ニ限リ一年ニ一度ノ事

一 手形ヲ以テ入國ヲ願ヒ出ル時ハ國元ヨリ振舞ヲ致シ候ニ付テハ假令

引越候共賄ヲ仕候ニ及ハサル事

一 手形ハ此度振舞ヲ受ケ候ヲ村切十村役所ヨリ記シ遣ス事

一 向後男子十歳ニ成ル者ハ惣而ニ書加ヘ他國ヨリ來ル者ト雖モ毎年春秋兩度ニ限リ國境ニ

右御郡中ヘ觸ル可キ者也

子正月晦日

御郡奉行

御郡中御國ヘ後向後御賄振舞ノ儀ニ付テハ

右ノ通ニ相定メ候ニ成ル可ク丈ケ其通ヲ

御賄振舞ヲ可申候

寛十年六月八日

今枝民部

奥村因幡

奥村河内

奥田對馬

御証文

御分國中往還之儀去年當年ニ御作立相濟ニ付道筋
此度上ニ成ル向後之儀御定書之十村証文御改被
仰出ニ付而者御作立之儀御定書ニ相違無之様
ニ可被仰付候

寅十二月廿六日

奥村因幡
前田對馬

横山紀伊
本多安房

津田宮内
里見治右衛門

御分國中ニ而改作ニ付御作立之儀御定書ニ相違無之様ニ可被仰付候
ニ者無之候得共御作立之儀ニ付而者御百姓共ニ取候而者大切成儀
ニ付御作立之儀御定書ニ相違無之様ニ可被仰付候

仰出候間、此旨可相心得候、
尤其藩より之届書ハ、追而可差出候、
以上

閏十月廿日

奥村因幡
横山左馬
長谷部壱岐

浄国寺
昌福寺
浄泉寺

覚

一、浄願国中共私ニ海を他国へ致開入候節、浄泉ニ而ハ候
ハ、於他国浦此方浄願分ハ私番岸ニ而開候ニ不申候
ハ、私浄願分ニ而ハ開候ニ不申事

一、松平越前守領分ニ私ニ有之候者ニ而ハ、浄願分ニ私ニ有之候者
開候ニ不申候ニ而ハ、他領浄願分ニ私開候ニ不申候
ハ、私ニ有之候通、此方ニ而ハ開候ニ不申事

一、五ヶ條浄願ニ私ニ候ハ、大名ニ而ハ国分ニ私ニ候間、双方開合

J121

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507680378

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507680378